

# News Release

報道各社 御中

2023年8月7日

アルハイテック株式会社

## 【環境省事業】地域のアルミ資源を 水素火力発電に利用する事業の調査に着手

アルハイテック（株）は2023年度環境省地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル 技術開発・実証事業（うちスタートアップ企業に対する事業促進支援事業）」に採択され、「アルミを原料とする水素火力発電所に関するFS事業」に着手することとなりました。

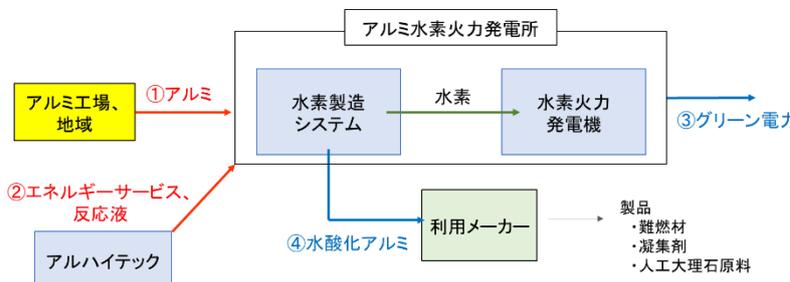
### 1. 「アルミ水素火力発電」について

自然エネルギー由来の電力は時間、場所、天候などに制限されて非化石電源の需要を十分に満たせない場合があります。わが国においては発電時にCO<sub>2</sub>を排出しない水素火力が注目されておりますが、現状の水素製造・輸送方法では多くのCO<sub>2</sub>を排出することと多くのコストがかかることが課題となっています。

弊社の開発した水素製造装置はアルミを原料としてCO<sub>2</sub>を排出せずに安価に水素を製造することができます。この水素を発電に使うことで、日本のカーボンニュートラルに貢献します。

#### 【仕組み】

- ①水素火力発電所はアルミ工場、地域からアルミを回収、購入する。
- ②アルハイテックは水素製造システムでアルミから水素を製造するエネルギーサービスを提供する。
- ③水素火力発電所は水素で発電をしてグリーン電力を供給する。
- ④水素火力発電所は副生物の水酸化アルミを販売する。



富山県内で 320kW の「アルミ水素火力発電所」の第 1 号機を計画しており、2026 年ごろの稼働を目指します。普及期は 1000 kW 程度の発電所を富山県で 5 カ所、全国で 100～300 カ所の設置を見込んでいます。

## 2. 助成事業の事業概要

環境省の支援（補助金）を受けて以下のことについて調査を行います。

- ・地産地消のアルミ水素火力発電事業が経済的に成り立つこと及びカーボンニュートラルに資することを確認する。
- ・富山県内の事業候補地について重点調査して具体的な計画を策定する。
- ・全国展開の可能性を調査する。

事業名：地域共創・セクター横断型 カーボンニュートラル技術開発・実証事業（うちスタートアップ企業に対する事業促進支援事業）

テーマ：アルミを原料とする水素火力発電所に関する FS 事業

助成事業の総費用：10,157,564 円

助成金交付決定額：10,000,000 円（上限 10,000,000 円）

終了予定年月日：2024 年 2 月末日

### ◆会社概要

#### ■アルハイテック株式会社

2013 年創業以来、環境とエネルギーを考えるベンチャー企業として持続可能な社会づくりに貢献するための技術開発を続けています。廃アルミを利活用し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて廃アルミのセカンドライフを提案し、また皆様の生活をより豊かにできるように邁進して参ります。

代表者 代表取締役社長 水木 伸明

資本金 453,560 千円

所在地 富山県高岡市オフィスパーク 1 番地

#### 【お問合せ先】

##### アルハイテック株式会社

高岡市オフィスパーク 1 番地 TEL:0766-50-8109 HP：[www.alhytec.co.jp](http://www.alhytec.co.jp)

担当：水木（090-8097-1078）・麻生（090-1639-8079）・五十里（いかり）

メールでもお問い合わせいただけます⇒Mall:info@alhytec.co.jp